

(案)

平成24年6月22日

生活衛生課

## 従事者研修に係る通知の改正について(案)

建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則（昭和46年厚生省令第2号）

## 第二十五条

法第十二条の二第二項の規定による同条第一項第一号に掲げる事業に係る機械器具その他の設備（以下この条において「清掃用機械器具等」という。）、その事業に従事する者の資格その他の事項に関する基準は、次のとおりとする。

（一、二及び四 略）

三 清掃作業に従事する者が次の要件に該当する研修を修了したものであること。

イ 清掃作業に従事する者のすべてが受講できるものであること。

ロ 登録を受けようとする者又は厚生労働大臣の登録を受けた者が実施主体となつて定期的に行われるものであること。

ハ その内容が、清掃用機械器具等及び清掃作業に用いる資材の使用法並びに清掃作業の安全及び衛生に関するものであること。

ニ その指導に当たる者が、ハの内容を指導するのに適当と認められる者であること。

建築物における衛生的環境の確保に関する事業の登録について（平成14年3月26日付け健衛発第0326001号）

## 第三 登録基準

## 二 留意事項

カ 従事者の研修については、原則として作業に従事する者の全員が一年に一回以上研修を受ける体制を事業者がとっていることが必要である。また、研修の時間については、研修の内容が従事者に十分理解される程度の時間が必要である。さらに、研修の内容は最新の知見を踏まえるとともに、受講者の技能の程度に応じたものとすることが望ましい。また、作業に従事する者全員を一度に研修することが事実上困難を伴う場合は、これを何回かに分けて行うことも可能である。

なお、各研修実施者が従事者研修を計画するに当たっては、別添に示すモデルカリキュラムを参考とされたい。

※ 別添については、公益社団法人ビルメンテナンス協会の実施するカリキュラムなどを参照して作成してはどうか。

※ 建築物衛生法に係る従事者研修は、清掃作業（本件）の他、ダクト清掃作業、貯水槽清掃作業、配水管清掃作業及び防除作業についても規定されている。

## 清掃作業従事者研修カリキュラム(参考)

(清掃作業従事者研修指導教本[公益社団法人ビルメンテナンス協会発行])

### 3.2 標準カリキュラム

「基礎コース」と「応用コース」とともに、必修科目と選択科目を設定しています。従事者の能力や現場の実情に合わせて、カリキュラムを構成して下さい。

表3-4 基礎コース・標準カリキュラム

教科	標準時間(分)	科目	内容	テキスト 視聴覚教材
必修 1	30	清掃の目的	・清掃の目的・建築物の清掃と環境衛生・清掃技術の発達・建築物衛生法と登録制度	テキスト I DVD DISC 1
必修 2	30	作業従事者の心得	・従事者の自覚・作業上の注意事項・サービス精神とマナー・団体行動と人間関係・個人情報保護法	テキスト I DVD DISC 1
選択 3	60	器具の知識	・器具の目的と機能 【実技】*必要に応じて現物を見せる。	テキスト I DVD DISC 1
		機器の知識	・機器の目的と機能 【実技】*必要に応じて現物を見せる。	テキスト I DVD DISC 1
選択 4	120	ビル清掃の基本作業1	・ごみの収集・ほこりや汚れの取り方・タオル・乾式モップ・ほうきの使い方 【実技】	テキスト I DVD DISC 1
		ビル清掃の基本作業2	・真空掃除機・ポリッシャーの使い方 【実技】	テキスト I DVD DISC 1
		建築物清掃における洗浄	・洗浄の種類と目的・主な床の洗い方 【実技】	テキスト I DVD DISC 1
選択 5	60	洗剤の使い方	・洗剤・合成洗剤の組成・洗剤使用上の注意・洗剤と洗浄剤の環境への影響	テキスト I DVD DISC 1
		床維持剤の使い方	・床維持剤の組成・水性樹脂床維持剤の使い方 【実技】	テキスト I DVD DISC 1
		建築物内廃棄物処理	・廃棄物処理の目的・廃棄物処理作業の流れ・処理作業の要点と注意事項・廃棄物集積所の整理整頓	テキスト I DVD DISC 1
必修 6	60	安全と衛生	・清掃作業の労働災害・作業安全のための注意・第三者に対する配慮・労働衛生	テキスト I DVD DISC 1
選択 7	60	清掃技術	・最新の清掃技術 【実技】	

表3-5 応用コース・標準カリキュラム

教科	標準時間(分)	科目	内容	テキスト 視聴覚教材
必修 1	30	作業従事者の心得	・従事者の自覚・作業上の注意事項・サービス精神とマナー・団体行動と人間関係・個人情報保護法	テキスト I DVD DISC 1
必修 2	30	安全と衛生	・清掃作業の労働災害・作業安全のための注意 ・建築物環境や第三者に対する配慮・労働衛生	テキスト I DVD DISC 1
必修 3	30	清掃業を中心とした建築物衛生法	・建築物衛生法の内容	テキスト I テキスト II DVD DISC 1
選択 4	120	建築物の床	・弾性床材・硬性床材・繊維床材・木質床材	テキスト II DVD DISC 2
		カーペット床の清掃	・繊維床材の特徴・カーペット床の維持管理 【実技】*必要に応じて現物を見せる。	テキスト II DVD DISC 2
選択 5	90	共用区域の清掃方法	・玄関まわりとロビーの清掃・廊下、階段の清掃・トイレ(洗面所)の清掃・湯沸室、喫煙所の清掃・エレベータ、エスカレータの清掃・外周、その他の清掃	テキスト II DVD DISC 2
		専用区域の清掃方法	・事務室の清掃・応接室、会議室の清掃	テキスト II DVD DISC 2
選択 6	120	清掃技術	・最新の清掃技術 【実技】	
必修 7	60	環境への配慮	・廃棄物の問題・廃液の問題	